

新しい支援事業を始めます

～ 林産試験場との共同研究、受託研究の実施を支援します ～

2月17日の理事会で『共同研究等支援事業』の実施が決められました。この事業は、道総研林産試験場と共同研究または受託研究したい研究課題をご提案いただき、一定の要件を満たす提案課題に対して研究費を助成するものです。

共同研究とは：林産試験場と企業とが知識・技術・ノウハウを持ち寄り、共同で研究を行う制度
企業は、林産試験場の研究実施に必要な経費を道総研に支払う
受託研究とは：企業からの依頼により、林産試験場が企業に代わって研究を実施する制度
企業は、研究実施に必要な経費および道総研研究員の人件費を道総研に支払う

※ 共同研究等支援事業では、会員が道総研に支払う経費を助成します

◆ 事業の概要

- 1) 林産試験場と共同研究または受託研究を行いたい研究課題を募集します
- 2) 研究を行いたい会員は、研究の内容等を記載した応募申請書を提出してください
(1会員1課題まで)
- 3) 応募課題の中から理事会で支援する研究課題を採択します
採択課題は1～2件/年
助成額はおおむね50万円程度
- 4) 得られた成果は、可能な範囲でウッディエイジに公表していただきます
- 5) 共同研究等支援事業の実施期間は、当面3年間(2025年度～2027年度)

支援事業への応募をお待ちします (5月9日まで)

事業の詳細、研究課題のご相談、応募申請書の請求など、
事務局にお問い合わせください

一般社団法人北海道林産技術普及協会 (担当：菊地)

電話・FAX：0166-75-3553

メール：rghk@juno.ocn.ne.jp